

も く じ

1. はじめに	1
2. 冊子のご利用ガイド	2
3. 「介護予防の通いの場（サロン）」・「生活支援サービス」・「医療施設系・介護施設系サービス」 実施状況	
①日常生活圏域「西区」マップ・実施状況一覧	3
②日常生活圏域「東区」マップ・実施状況一覧	11
③日常生活圏域「北区」マップ・実施状況一覧	19
④日常生活圏域「南区」マップ・実施状況一覧	28
⑤日常生活圏域「向陽台区」マップ・実施状況一覧	38
4. 資料編	
(1) 生活支援コーディネーターが地域づくりを支援します	44
(2) 千歳市介護予防センター・千歳市地域包括支援センターのご案内	46

はじめに

私たちの住む地域を取り巻く環境は、少子高齢化、人口減少といった問題を背景に大きく変化しています。

千歳市の高齢化率は平成30年1月1日現在で22.1%と「全道一若いまち」と呼ばれている一方、世界保健機関（WHO）が定義する「超高齢社会」（人口に占める65歳以上の割合が21%以上）はすでに到来し、地域差はありますが、高齢化は一層進んでおり、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増加するなど、超高齢社会への対応は大きな課題となっています。

そのような中で、「人とのつながりが続くこと」「自分の居場所や役割が地域にあること」などが、これからの「自分も地域も元気なまち」を目指すうえでとても大切であり、その取組に多くの関心が集まっています。

本ガイドブックは、平成29年5月に千歳市から委託を受けました「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」活動の一環として、関係機関の皆さまにご協力いただき、「介護予防の通いの場（サロン）」や介護保険制度だけでは対応が難しい場合に活用できる「介護保険制度外・自費サービスの生活支援等サービス」の情報を集め作成しました。

このガイドブックを皆さまの暮らしの良きパートナーとして、活用していただければ幸いです。

社会福祉法人千歳市社会福祉協議会

会長 力示 武文